

2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月6日

上場会社名 図研エルミック株式会社
コード番号 4770 URL <https://www.elwsc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
(氏名) 朝倉 尉
(氏名) 高橋 雄一郎
TEL 045-624-8111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	464	9.8	71	10.5	71	10.0	48	9.7
2023年3月期第2四半期	423	23.6	64	608.2	64	615.5	53	859.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	7.65	
2023年3月期第2四半期	8.48	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	992	816	82.3	129.96
2023年3月期	984	787	80.0	125.30

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 816百万円 2023年3月期 787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,020	10.2	170	1.0	170	1.1	140	20.8	22.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	6,284,944 株	2023年3月期	6,284,944 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	230 株	2023年3月期	230 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	6,284,714 株	2023年3月期2Q	6,284,714 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期損益計算書関係)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の解除後、社会経済活動の正常化が進み、企業収益や個人消費の改善が見られるものの、ウクライナ情勢長期化等による資源・原材料価格の高騰や、インフレ抑制に向けた各国の金融引締め政策に伴う世界経済の減速懸念もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する情報通信・エレクトロニクス業界におきましては、資源・原材料価格高騰の影響を受けつつも、半導体供給不足の緩和等を背景に企業の生産活動は徐々に回復しており、自動車の電動化や産業機器の自動化に向けた需要の増加、関連設備投資が期待されます。

このような事業環境の下、当社では、継続的で安定した事業基盤の構築に向けて、長年培ったストリーミング技術を基に、要件定義から設計・実装、各種標準規格提案、アプリケーション開発、検証環境構築まで一貫して技術提供可能なエンジニアリング・サービスを展開し、ストリーミング製品（ソフトウェア製品、システムプラットフォーム製品）を組み合わせ付加価値の高いソリューション提案活動に注力してまいりました。

以上のような取り組みの結果、当第2四半期累計期間の売上高は4億64百万円（前年同四半期比9.8%増加）となりました。損益面では、営業利益は71百万円（前年同四半期比10.5%増加）、経常利益は71百万円（前年同四半期比10.0%増加）となり、四半期純利益は48百万円（前年同四半期比9.7%減少）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、9億92百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加71百万円、有形固定資産の増加13百万円、受取手形及び売掛金の減少63百万円、繰延税金資産の減少12百万円等によるものであります。

負債の部は、1億75百万円となり、前事業年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に、リース債務等固定負債のその他の増加11百万円、未払法人税等の減少9百万円、未払消費税等流動負債のその他の減少26百万円等によるものであります。

純資産の部は、8億16百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加48百万円、配当による利益剰余金の減少18百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ71百万円増加し、7億10百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は98百万円（前年同四半期比871.5%増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益71百万円（前年同四半期比10.0%増加）、売上債権の減少額63百万円（前年同四半期は売上債権の増加額45百万円）等の増加要因と、未払消費税等の減少額16百万円（前年同四半期比180.0%増加）、法人税等の支払額19百万円（前年同四半期比13.9%増加）等の減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は6百万円（前年同四半期比22.3%減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出2百万円（前年同四半期比48.5%減少）、無形固定資産の取得による支出3百万円（前年同四半期比34.1%増加）によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は20百万円（前年同四半期比767.3%増加）となりました。これは、配当金の支払額18百万円（前年同四半期は無し）、リース債務の返済による支出2百万円（前年同四半期比1.0%増加）によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	639,019	710,211
受取手形及び売掛金	274,216	210,469
商品及び製品	35	23
仕掛品	4,523	3,987
前払費用	3,072	4,694
その他	205	421
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	920,972	929,709
固定資産		
有形固定資産	16,668	29,704
無形固定資産	12,468	11,062
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,492	20,299
その他	3,384	3,384
貸倒引当金	△1,850	△1,850
投資その他の資産合計	34,026	21,833
固定資産合計	63,163	62,600
資産合計	984,136	992,309
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,414	25,787
未払法人税等	27,117	17,792
前受収益	21,145	25,139
賞与引当金	33,592	36,625
役員賞与引当金	2,500	—
製品保証引当金	8,819	6,488
その他	67,359	41,156
流動負債合計	184,948	152,989
固定負債		
長期前受収益	277	18
退職給付引当金	1,853	1,853
その他	9,573	20,709
固定負債合計	11,704	22,581
負債合計	196,653	175,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	135,998	135,998
利益剰余金	151,602	180,857
自己株式	△117	△117
株主資本合計	787,483	816,739
純資産合計	787,483	816,739
負債純資産合計	984,136	992,309

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
売上高	423,124	464,643
売上原価	205,470	229,340
売上総利益	217,654	235,302
販売費及び一般管理費	※ 153,289	※ 164,190
営業利益	64,365	71,112
営業外収益		
受取利息	2	3
為替差益	245	—
受取手数料	25	27
営業外収益合計	273	30
営業外費用		
支払利息	73	135
固定資産除却損	—	0
営業外費用合計	73	135
経常利益	64,565	71,007
税引前四半期純利益	64,565	71,007
法人税、住民税及び事業税	11,290	10,705
法人税等調整額	△7	12,192
法人税等合計	11,283	22,897
四半期純利益	53,281	48,109

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	64,565	71,007
減価償却費	7,093	7,116
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,364	3,033
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	—	△2,500
製品保証引当金の増減額（△は減少）	961	△2,331
受取利息及び受取配当金	△2	△3
支払利息	73	135
為替差損益（△は益）	△325	—
固定資産除却損	—	0
売上債権の増減額（△は増加）	△45,248	63,746
棚卸資産の増減額（△は増加）	3,055	548
仕入債務の増減額（△は減少）	2,221	1,373
前払費用の増減額（△は増加）	△1,666	△1,622
前受収益の増減額（△は減少）	3,691	3,735
未払消費税等の増減額（△は減少）	△5,724	△16,027
その他	△3,835	△10,387
小計	27,221	117,823
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△73	△135
法人税等の支払額	△17,033	△19,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,118	98,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,371	△2,765
無形固定資産の取得による支出	△2,490	△3,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,862	△6,106
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	—	△18,550
リース債務の返済による支出	△2,420	△2,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,420	△20,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	325	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	160	71,191
現金及び現金同等物の期首残高	592,058	639,019
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 592,219	※ 710,211

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
給与手当	37,598千円	40,430千円
賞与引当金繰入額	9,338	9,276
研究開発費	7,598	3,165
減価償却費	3,668	3,539

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
現金及び預金勘定	592,219千円	710,211千円
現金及び現金同等物	592,219	710,211